



医工薬連環科学

Newsletter

March 2010 創刊号

関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学 医工薬連環科学教育研究機構ニュースレター

「医工薬連環科学」教育という 私たちの取組みについて



私たちは次の事項を
実践します。

- 医学・工学・薬学の各分野の相互理解を助ける教育カリキュラムの策定・実施
- 医学・工学・薬学の融合分野の知識を必要とする医療・福祉分野で活躍できる人材の育成
- 地域社会での世代間相互理解のための社会教育



機構長
関西大学 化学生命工学部
生命・生物工学科教授

土戸 哲明
Tsuchido Tetsuaki

関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学が共同して平成21年秋に発足させた三大学医工薬連環科学教育研究機構は、これ

までの相互連携を基盤とした文部科学省の平成21年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」への申請採択を受けて設置されたものです。産声をあげてまだ半年足らずですが、私たちのプログラムが掲げる3つの取組みを推進し、医工薬分野の横断的教育である単位互換制の遠隔講義を開始する一方、共通地域基盤の高槻市や地域企業とも連携して医工薬関連のシンポジウムや市民講座・高槻家族講座の開催、さらには小学校への出張講義など、大学がもつ教育リソースの社会還元活動を活発に展開しています。

